



代表質問で唯一日本共産党が撤回を求めた

## 高齢者交通助成金 2 千円削減 特定疾患患者見舞金廃止

3月市議会代表質問で日本共産党市議団が取り上げ、撤回を求めた「高齢者交通助成金 2 千円削減」「特定疾患患者見舞金制度廃止」の提案は、議会で日毎に反対の声が強まり、修正案により「撤回」をさせることとなりました。

### 市民に知らせずこっそり提案

今村市長は、2015 年度予算案に、高齢者交通助成金（70 歳以上の高齢者の外出支援に 5000 円を補助）を 3000 円に減額し、特定疾患患者見舞金（年額 2 万円）を廃止する案を盛り込んでいました。

日本共産党西宮市会議員団は、2 月 26 日の代表質問で、このことが、市議会への予算案説明資料にも、プレスの資料にも、市政ニュースにも載せないなど市民にも知らようとしない実態を告発。「福祉切り捨ての 2 つの案は撤回すべき」と厳しく迫りました。

### 議会で撤回の動き広がり、撤回へ

その後、議会では「撤回せよ」と、次々と会派、議員が声をあげるようになり、この動きに、市当局は、議員への説得工作を試みましたが、しかし、「撤回」の修正案が 3 月議会最終日の 3 月 19 日に上程、全会一致で採択される見通しです。

代表質問でこの問題を唯一取り上げたのが日本共産党市議団。市の市民無視の強行的な姿勢を明らかにし、市民と議会を動かす力となりました。

また、市長の「偏向報道」対応、適正に広報をしていない市政ニュース等について、「異議あり」とする 2 つ決議案も議会から提出され、採択される見通しです。

日本共産党  
西宮市会議員団 ニュース  
(発行) 日本共産党西宮市会議員団 (2015.3.14No.639)  
西宮市六湛寺町 10-3 (市役所内) ☎0798-35-3368  
FAX22-7815 E-mail nmc30547@nishi.or.jp  
HP <http://nishinomiya.jcp-giin.net/>